

# 歴史資料グループだより 第10号

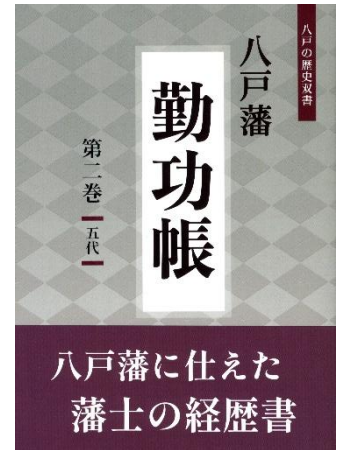
## ★令和7年度の主な事業★

### 八戸の歴史双書『八戸藩勤功帳』第2巻 刊行

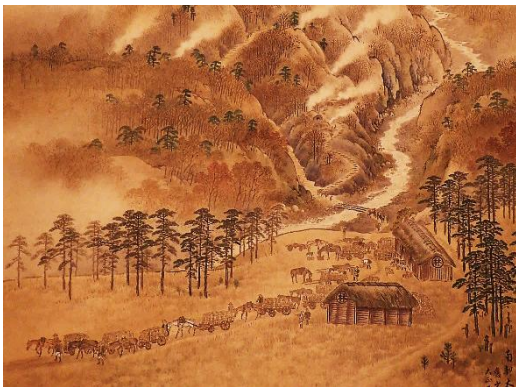
シリーズ第2巻が刊行となりました！ 当館所蔵の「勤功帳」とは、八戸藩に仕えた藩士一人一人の役職や勤務功績などを記した経歴書のような資料で、藩主ごとに記されています。

本書には、5代藩主信興のぶおきの時代（在職期間：寛保元年（1741）～明和2年（1765））を収録しています。藩士がどのような仕事をしていたのか知りたい方やご先祖様について調べたい方は、ぜひ本書をお役立てください！

★ A5判 701頁、5,500円（税込）。市内書店等でお買い求めいただけます。



### 『八戸市立図書館収集文書目録』第7集 発行



～木炭・商業に関する資料～

岩崎家（八幡町）文書 No.11-1

軸 南部太田山秋景（部分）

当グループでは、郷土に関する歴史資料を収集し、どなたでも利用できるように目録を作成しています。第7集には、令和5・6年度に寄贈された資料を掲載しました。

木炭・商業に関する資料、昭和期の祭礼山車カラー画像、八戸藩に関する資料、俳諧に関する資料 etc. ご興味のある方は、目録をご覧ください！

資料の閲覧には事前申請が必要ですので、図書館のホームページをご確認ください。

#### 歴史資料グループ クイズ

江戸時代に描かれたこちらの絵。瓢箪ひょうたんから、何かが飛び出しています。さて、それは一体何でしょう？

須藤家（売市）文書 No.1247「(人物花鳥図)」  
『八戸市史収集文書目録 第6集』所収 ▶

※答えは裏面にあります



八戸市立図書館と八戸市博物館が連携する本講座。令和7年度は「歴史をかガクする」をテーマとして、講師の方々にご講演いただき、166名が参加しました。

	日時	演題	講師
第1回	6月21日	考古化学から探る人と馬の歴史	植月 学 氏 (帝京大学文化財研究所 教授)
第2回	7月12日	ケガジの原因とこれを救った味噌 —近世・雪腐病の記録と味噌玉はどこから来たか?—	星野 保 氏 (八戸工業大学 工学部工学科 教授)
第3回	11月22日	古文書分析の最前線 —お酒の神様、松尾大社所蔵史料を中心に—	野村 朋弘 氏 (京都芸術大学 芸術学部 教授)
第4回	12月20日	薬と歴史	小松 一 氏 (愛知淑徳大学 食健康科学部 教授)

## 「第40回 古文書解読講習会」 開催

当館所蔵資料をテキストとして、古文書読解の基礎や八戸の歴史を学ぶ本講座は、8月から10月にかけて全6回を開催し、18名の受講者が熱心に取り組みました。

	日時	内容
第1回	8月23日	古文書って何だろう
第2回	8月30日	古文書を読もう
第3回	9月6日	中世の資料を読もう
第4回	9月20日	近世の資料を読もう ①
第5回	9月27日	近世の資料を読もう ②
第6回	10月4日	近代の資料を読もう

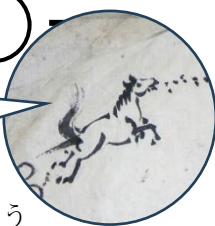


読めたかな？

### 歴史資料グループ クイズ・答え

こま  
駒 (馬)

2026年は午年！



思いがけない幸運が訪れるという「瓢箪から駒が出る」のことわざを描いたもの。厄除けの瓢箪と、前進を象徴する馬の組み合わせは、縁起物としてのモチーフです。

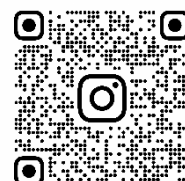
### 八戸市立図書館公式SNSを要チェック！

本の紹介だけでなく、当館所蔵の古文書や歴史資料グループの情報を発信！普段なかなか見られない資料も紹介しますので、ぜひフォローを♪



◀ X (エックス)  
@hachinohe\_lib

Instagram ▶  
@hachinohe\_lib



発行・編集

八戸市立図書館 歴史資料グループ

〒031-0022 八戸市大字糠塚字下道 2-1

TEL・FAX 0178-73-3234

E-mail shishi@city.hachinohe.aomori.jp